

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受ける方の入院診療計画書

主治医 _____ 入院日： ____ 月 ____ 日

様 _____ 受持看護師 _____ 病棟： ____ 棟 ____ 階 病棟責任者 _____

病状説明：膀胱腫瘍（膀胱癌）を認めます。血尿や膀胱炎の原因と考えられます。尿道から内視鏡を入れ、腫瘍を切除します。入院期間は約1週間です。				退院基準：血尿がスケール2以下である。排尿困難がない。麻酔の影響(頭痛や嘔気)がない。			
	外来	入院当日(/)	[前] 手術当日(/) [後]	術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目～5日目	術後6日目～退院
検査治療処置	<ul style="list-style-type: none"> ●胸部、腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●血液検査 	<ul style="list-style-type: none"> ●身長、体重を測定します。 ●肌トナドをつけます。 <input type="checkbox"/> 午前の手術の場合は、左手に点滴用の管を夕方に入れます。(シャワー浴後)	<input type="checkbox"/> 午後の手術の場合は、10時頃に左手に点滴用の管を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝6～7時頃採血があります。 ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿が出にくいときは、管で尿をとります 	
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。 ●脳梗塞や心臓の病気、血液の病気などで、血液が固まりにくくなる薬などは、必ず申し出て下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●下剤2錠を21時に内服してください。 	<input type="checkbox"/> 午前手術の場合は午前7時頃から点滴が始まります。 <input type="checkbox"/> 午後手術の場合は午前10時頃から点滴が始まります。	<ul style="list-style-type: none"> ●必要な場合は膀胱の中を水で洗浄します。 ●抗生剤の点滴を行いません。 ●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●抗生剤の内服が始まります。(7日間) 		
安静度リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ●普段通りの生活ができます。 		<ul style="list-style-type: none"> ●手術着に着替えた後歩いて手術室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静になります。寝返りはできません。 ●お食事のときだけ、ベッドの頭側を上げることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行の許可ができます。(最初は看護師が付き添います) 	<ul style="list-style-type: none"> ●病院内歩行できます。 	
排泄			<ul style="list-style-type: none"> ●排便がなければ朝7時頃に洗腸をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿の管が入ります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●尿道の管を抜きます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ●入浴できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワーをしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、洗面・歯磨きをして下さい。男性はヒゲを剃って下さい。 ●油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧は止めて下さい。 ●時計・指輪等のアクセサリー、入歯、かつら等外せるものは外して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体を拭き、パジャマに着替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワー浴できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿道の管を抜いた後、排尿日誌をつけてもらいます。 	
食事栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ●普通食が食べられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●食事は、夕食まで食べられます。 ●特別な栄養管理 (有 無) 	<ul style="list-style-type: none"> ●水分(お水やお茶)は午前6時までは、飲めます。それ以降は飲まないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●病室後、全身状態が落ち着いていれば、2時間後より水分・食事を摂ることができます。 		<ul style="list-style-type: none"> ●退院指導書をお渡します。 ●退院後の生活についての説明があります。(医師・看護師) ●必要時、薬剤師より薬の説明があります。 ●手術後の経過と手術時に提出した検査の結果をお話します(医師) ●※後日外来での説明になることもあります。 	
説明指導教育	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p><手術に必要な物品></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コップと曲がるストロー <input type="checkbox"/> 入歯入れ(必要時) </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。(看護師) ●手術室看護師の訪問があります。 ●薬剤師の訪問があります。 ●眠れない時は、看護師にお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術室に行く前に排尿を済ませて下さい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※手術室入室する時刻 (時 分の予定)</p> <p>※手術中、ご家族はA棟5階の食堂でお待ち下さい。(個室の方は個室でお待ち下さい。)</p> </div> 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●麻酔の影響で吐気・頭痛が起こる事があります。安静臥床で緩和します。水分を多めに摂るようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿道の管が抜けた後、しばらくは血尿や排尿時痛などがあります。水分を十分とりましょう。 	

上記内容について説明を受けました。

お名前 _____ (署名)

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 / 説明した看護師： _____ / 京都桂病院 泌尿器科 2013.12.27 Ver.10-1